

ののお政市

59. 4. 15
No. 407

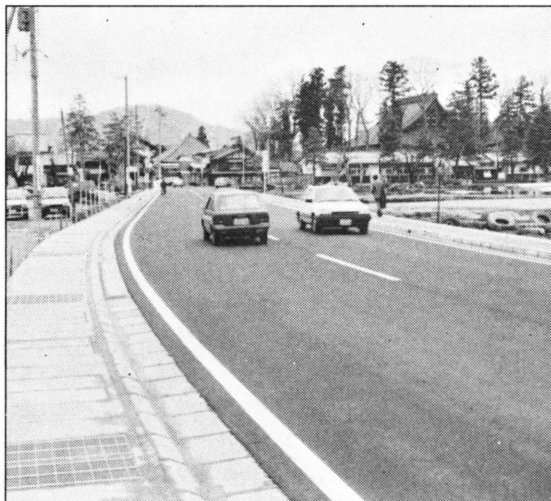
交通指導員が作業奉仕

道路に安全マーク標示

市交通指導員会（乾川齊一会長、二十七人）は四月一日、市街地のスクールゾーンや交差点の路面の「止まれ」をはじめ各種の標示を塗り替えました。

冬場のスパイクタイヤやチェーンの使用で、交通安全マークが削り取られるため、毎年この時季に作業奉仕しています。

市役所前に集まった一行は、早速四班に分かれて作業開始。一つひとつ、ていねいに塗り直したほか、傷んだ道路標識などの補修もしました。



都市計画街路「三番線」の市役所東側の改良と舗装が終わりしました。工事は昨年九月に着手。これまでネックとなっていた部分を、南小跡地の一部を利用してほぼ直線に付け替えました。

延長二百六十八メートルで、九メートルの車道と両側に一、五メートルの歩道があります。工事費は五千六百万円です。付け替えによってできた西側の空き地は今年度、駐車場や緑地帯として整備する計画です。

交通のネック解消

三番線の付け替え終わる

市民卓球大会

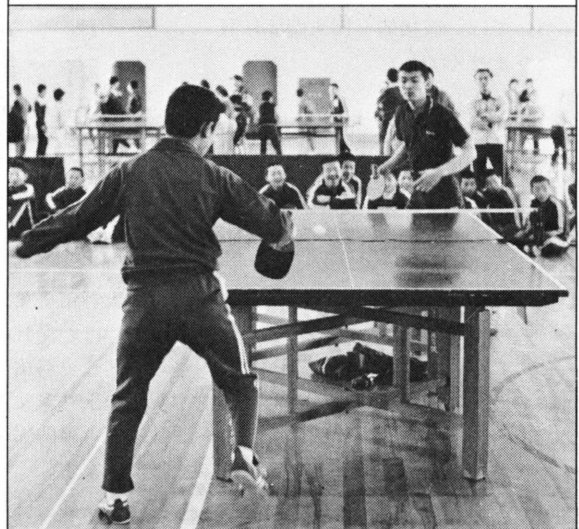
二百人が熱戦を展開

市民卓球大会が三月二十五日、開成中体育館で小学生から一般まで約二百人が参加して開かれました。

開会式では、開成中の森本弘樹君が元氣よく選手宣誓。続いて経験者初心者・学童・親子ダブルスの四部に分かれて競技に入りました。

どの選手も日ごろの練習の成果を発揮、気迫のこもったプレーを展開しました。

親子ダブルスの部では、羽生邦男・茂樹組が五年連続で優勝しました。

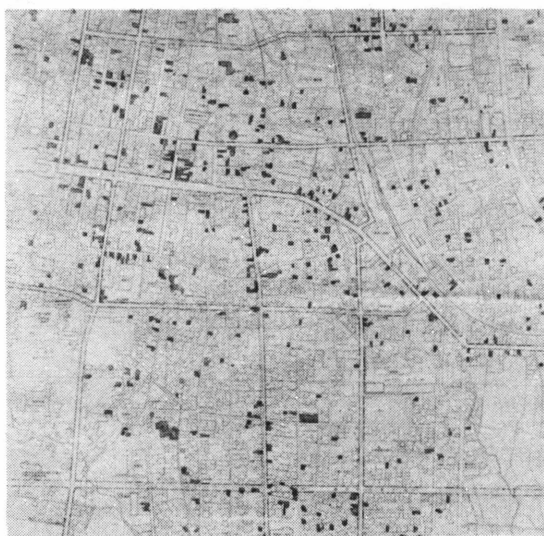


市はこのほど、今冬の井戸枯れ実態調査の結果をまとめました。それによると、市街地の1割近い世帯で被害があったことがわかりました。先月30日に開かれた地下水対策審議会専門部会に報告するとともに、抜本的な対策を検討していくことにしました。

今冬の井戸枯れ調査結果

被害は725戸に及ぶ

52年冬に次ぐ規模



井戸枯れを示す市街地図

調査したのは市街地とその周辺の111行政区(7,620世帯)です。

井戸枯れの有無や井戸打ち込みの状況、枯れる原因と思われることなどについて調べました。

集計をみると、井戸枯れしたのは全体の9.5%に当たる725世帯です。枯れる寸前の家庭も53世帯あります。

これは52年冬の829戸に次ぐ大規模なものとなっています。

被害はほぼ全域に及んでおり、元町・明倫町・大和町などの中心部では特に目立っています。

今冬初めて井戸枯れの被害が出た世帯は418戸あります。

井戸枯れ世帯の井戸打ち込みの深さでは5～10mが386戸と最も多く次いで11～15m 123戸、5m未満41戸となっています。打ち込みの年代については、直接的な因果関係は見当たりませんでした。

枯れた期間は1月上旬から3月中旬にまで及んでいます。11～20日間が一番多くて159戸あります。最長の家庭では70日間にも達しました。

原因については「道路や屋根の融雪」と考える人が最も多くて175人あります。そのほか「地下水の低下」「ポンプの浅い打ち込みや老朽化」「低温による凍結」などがあります。

地下水問題の解決は市の発展のために不可欠です。市では、この調査結果を参考にして、地下水のかん養や合理的利用対策を推し進める方針です。根本的な解決策としては「上水道」の建設を考えています。

市民のみなさんのコンセンサスを得て、早期に着手したい考えです。ご理解とご協力をお願いします。

土井藩政など収録 大野丸の活躍も

市史第5巻発刊



「大野市史第5巻・藩政史料編二」がこのほど発刊されました。

「藩政史料編一」と同じく柳廼社所蔵の土井家文書の中から、藩政・財政・軍事関係の史料を選んで収録しています。

藩政の部では、法制・日記・藩校・

教育・普請・災害・事件・藩政一般・維新後の行政の8項目に分類しています。大半は用留類からの抜粋です。

藩士・藩民の心得や、静山塾・洋学館などの教育機関の様子、糞虫騒動や水戸浪士の領内通過事件——などが記載してあります。

財政の部では、貢租・御用金・藩札・救恤・蝦夷地開拓・大野屋・面谷鉾山の7項目に分けてあります。

検見や諸役関係をはじめ、藩財政の立て直しを図るため藩直営の大野屋を設立したこと、洋式帆船の大野丸を建造し北海道・カラフト開拓を試みたことなど、異色の史料も多数収録されています。

軍事の部では軍役・軍備のいろいろな記録があります。戊辰戦争時の箱館出兵や、近隣の諸藩に注目された洋式訓練などが掲載されています。

A5判1,200ページで、1,000部の限定出版です。希望者は早めに市史編さん室(教育委員会内)へお申し込みください。1冊8,000円です。



赤ちゃんからお年寄りまで

「診療相談室」へどうぞ

市医師会(山川普会長)では、今月から「診療相談室」を開きます。

各専門医が担当し、赤ちゃんからお年寄りまでの全市民を対象に、病気や健康についての悩みごとの相談に応じます。

相談日は原則として毎月第3火曜日の午後2～3時で、場所は保健センターです。

毎月の日程は次のとおりです。お気軽にご利用ください。

科 名	担当医師	月 日
内 科	尾 崎 清	4・17
外 科	山 川	5・15
整 形 外 科	尾 崎 宗	6・19
産 婦 人 科	広 岡	7・17
小 児 科	高 井 善	8・21
耳鼻咽喉科	鳥 山	9・18
眼 科	白 井	10・16
泌 尿 器 科	藤 田	11・20

労働保険料の申告・納付

労働保険(雇用保険・労災保険)の58年度保険料の確定精算と、59年度概算保険料の申告・納付は4月1日～5月15日です。

事業主のみなさんは、早めに手続きしてください。

市内の臨時受付会場は次のとおりです。ご利用ください。(時間はいずれも午前10時～午後4時)

▷4月17日(火)建設業会館▷18日(水)市民会館

青少年問題は相談の家へ

青少年問題に関するいろいろな相談の窓口として「県青少年育成相談の家」がこのほど設けられました。

市内では、現在111人の相談員が委嘱されています。子供の非行などの悩みごとの相談をはじめ、関係機関・団体の紹介などを行っています。気軽にご相談ください。

詳しいことは、市役所総務課行政係(6-1111内線227)へお問い合わせください。

障害者に軽自動車税免除

申請は24日までに

身体障害者または生計を同じくする家族が所有する軽自動車は、1台に限り軽自動車税が免除されます。

今月24日(火)までに市役所総務課収税係(6-1111内線243)へ申し込んでください。

免除の対象は障害の内容や等級によって違いますので、係へお尋ねください。

生活科学の講座生募集

県生活科学センターでは、第1期(5～9月)の生活科学通信講座生を募集しています。

どなたでも、家庭にしながら消費生活についての学習ができます。暮らしに役立つ知識を身につけ「賢い消費者」になりましょう。受講料はかかりません。

〈募集期限〉4月30日(月)

〈申し込み〉住所・氏名・性別・生年月日・職業・電話番号を明記した申込書に、テキストなどの送料として切手950円分を添えて申し込む

〈送り先〉〒910 福井市大手3丁目11-17県民会館内 県生活科学センター通信講座係

詳しくは、市役所生活環境室(6-1111内線272)へお尋ねください。

スマイル

「花 見」
私も忘れない
ようにネ —ゴミ

狂犬病予防の再注射

犬の登録と狂犬病予防の再注射が次のとおり行われます。

前回に受けられなかった人は必ず受けてください。手数料3,700円と印鑑をお持ちください。

月日	時 間	場 所
4・26(木)	9.20～10.00	下庄公民館
	10.30～10.50	富田公民館
	11.20～11.40	上庄公民館
	13.20～14.00	市民会館
	14.10～15.30	大野保健所

市職員の人事異動

4月1日付で市職員の人事異動がありました。課長補佐級以上は次のとおりです。()内は旧任。

【市長部局】▷総務課長兼交通対策室長事務取扱(企画広報課長)吉村吾一▷企画広報課長(総務課参事)植村英二▷農林商工課長(総務課長)中村為▷農林商工課付(同課長)浜龍一▷生活保健課長補佐〔戸籍住民記録、年金担当〕(同課年金係長)土蔵源重郎▷退職(農林商工課参事)羽生忠夫▷同(総務課参事)永見繁雄

【議会事務局】▷次長(企画広報課係長)山田晃

市内の交通事故状況

件数内訳		59 年 3 月末	58 年 3 月末	増減
総 件 数		80	70	+10
人 身 事 故	件数	29	30	－ 1
	死者	1	0	+ 1
	傷者	38	39	－ 1
物損事故		51	40	+11

市民カレンダー

4月25日～5月9日

25(水)	三種混合 1期 13.30～14.00 阪谷公民館 三種混合 1期 13.30～14.30 市民会館	結婚相談 10.00～15.00 有終会館 行政相談 13.00～16.00 有終会館
26(木)	心配ごと相談 9.00～12.00 市役所 判定・BCG 13.30～14.00 乾側公民館・小山公民館	
27(金)	三種混合 1期 13.30～14.00 上庄公民館 三種混合 1期 13.30～14.30 保健センター	年金相談 10.00～15.00 福井銀行大野支店
28(土)		貨物取扱場跡地を購入 市土地開発公社（理事長・川崎市長）はこのほど、国鉄越前大野駅の貨物取扱場跡地3,787平方メートルを2億3,100万円で購入しました。 市では、駐車場・自転車置き場などに整備する計画です。 大野駅の貨物取り扱いは、国鉄合理化に伴い57年11月に廃止され、市はこの跡地の払い下げを要望していました。
29(日) 天皇誕生日		
30(月) 振替休日		
1(火) メーデー		
2(水) 八十八夜	結婚相談 10.00～15.00	
3(木) 憲法記念日		青年の船などの団員募集 県では、国際青年・婦人の船（7月28日～8月10日）と近畿青年洋上大学（8月14～28日）の参加者を募集しています。 詳しい内容は市教育委員会社会教育課（5-7350）へお尋ねください。
4(金)		
5(土) 子供の日 立夏		
6(日)		
7(月)	税務相談 10.00～16.00 商工会議所 経営相談 13.00～16.00 商工会議所	
8(火) 世界赤十字デー	三種混合 2期 13.30～14.30 保健センター 三種混合 2期 13.30～14.00 乾側公民館	交通事故相談 10.00～15.00 市役所
9(水)	三種混合 2期 13.30～14.00 下庄公民館 結婚相談 10.00～15.00 有終会館 行政相談 13.00～16.00 有終会館	



「市政おおの縮刷版」を発行します

市は、市制施行30周年記念事業の1つとして「市政おおの縮刷版」を7月に発行します。

市の誕生と同時に発行された昭和29年7月の第1号から、今年1月の400号までを1冊の本にまとめたものです。議会だよりの1～56号も収録してあります。

A4判（縦30センチ、横21センチ）で約1,400ページ。価格は1冊4,350円です。市政の歴史をひもとく資料として、この機会にぜひお備えください。予約申し込みは、市役所企画広報課（6-1111内線255）で受け付けています。電話またははがきでお申し込みください。

発行 福井県大野市

編集 企画広報課（電話 〇一〇一一一）

印刷 ㈱松浦印刷